

- 各種研修会で農泊に対する理解を深め、資源調査等で観光ニーズ等を洗い出し、住民との意見交換を通じ、改善・受入体制を構築
- 農泊の意義や開業、安全管理に関する研修、様々な利用者を想定したモニターツアーを実施し、知識と経験の蓄積

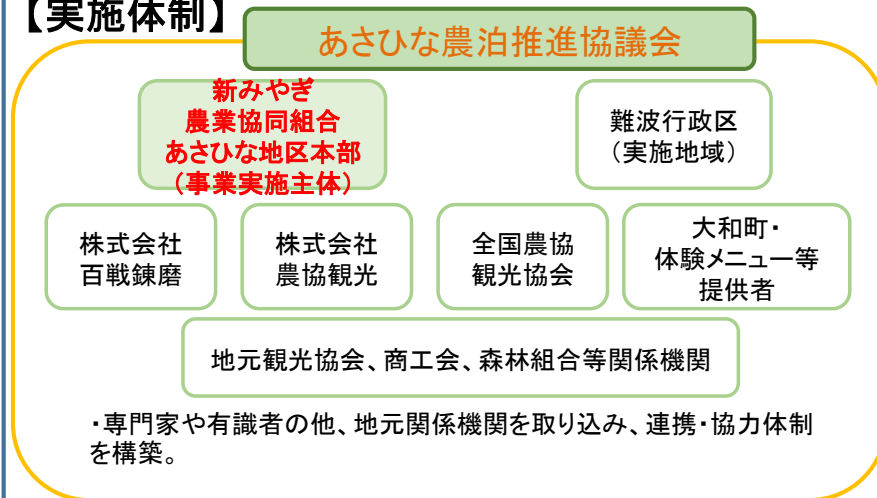
宮城県大和町



【採 択 年 度】
平成29年度

【事業実施期間】
平成29～30年度

【実施体制】



【特徴的な取組】

- 委員会の設置し、専門家・有識者の指導を受け、地域住民との定例的な研修会を開催
- ヒアリング調査等を通じ、地元行政、観光協会との連携・連帯感の醸成
- モニターツアーを実施し、受入体制の整備



研修会



体験プラン発表

【取組内容】

○研修会等にはメンバー、地域住民、延べ、61人が出席。



熱心に研修を深める地域住民

- テーマを設定した視察研修を2回実施。
- モニターツアー実施に係る打ち合わせを随時開催。
- モニターツアーを年4回開催。首都圏家族や外国人など様々な利用者を想定して実施。延べ、28名が利用。



モニターツアーの様子

○農泊推進協議会を設立し、地域内での連携・協力体制の整備

美しい田園風景

インバウンド対応状況 (青：対応 黒：非対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約